



2023年6月16日  
東京モノレール株式会社

## 鉄道旅客運賃の改定申請が認可されました

東京モノレール株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:照井英之、以下当社)は、2023年3月17日(金)に鉄道旅客運賃の変更認可申請を行いました。本日、国土交通大臣より認可されました。運賃改定の実施は、2024年3月を予定しております。

当社はこれまで、羽田空港アクセスを担う交通機関として、また、沿線地域を結ぶ交通機関として、安全はもとより、安定的かつ快適で便利な輸送サービスの提供に取り組んでまいりました。

しかしながら、今般の新型コロナウイルス感染症の流行とその後の新しい生活様式の浸透に伴い利用者が減少し、今後もコロナ前の水準への回復は難しいものと想定しております。

こうした厳しい経営環境下においても、安全で安定した輸送および快適で便利な輸送サービスを提供し続けること、また、浜松町駅の建て替え工事等によるお客さま利便の向上を推し進めるため、当社では、今後も継続的に投資を行っていく必要があります。

当社といたしましては、これからも経営改善に取り組んでまいりますが、運賃改定を実施させて頂くことに何とぞご理解いただきますようお願い申し上げます。

### <主な改定内容>

#### 1. 改定率・増収率

改定率…10.8% 増収率…10.6%

#### 2. 値上げ幅

普通旅客運賃	通勤定期旅客運賃	通学定期旅客運賃
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平均改定率は11.5%</li> <li>・初乗り運賃は 1円単位…157円→177円 10円単位…160円→180円</li> <li>・その他区間の運賃は、 1円単位…27円～45円値上げ 10円単位…20円～40円値上げ (例)モノレール浜松町～羽田空港<sup>※1</sup> 500円→520円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の上限運賃<sup>※2</sup>からの平均改定率は16.1%</li> <li>ただし、2019年10月に値下げを実施したため、現在の実施運賃からの平均改定率は25.2%</li> <li>(例)通勤定期(大人1か月) モノレール浜松町～羽田空港<sup>※1</sup> 11,280円<sup>※2</sup>→14,600円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家計負担に配慮し <u>運賃据え置き</u></li> </ul>

※1 羽田空港第1・第2・第3ターミナルの各駅

※2 鉄道事業の旅客運賃については、「鉄道事業法」に基づき、鉄道事業者の「上限運賃」を国土交通省が認可する「上限認可制」となっています。鉄道事業者は認可された上限運賃の範囲内で「実施運賃」(お客さまから実際に収受する運賃)を設定することができます。現在認可されている通勤定期(浜松町～羽田空港間)の「上限運賃」は1か月で14,920円です。

#### 3. 定期運賃平均割引率

券種	現行	改定	備考
通勤定期	49.6%	47.8%	3、6か月の計算方法は変更しない 通学定期は運賃据え置き
通学定期	75.5%	78.1%	

## 鉄道旅客運賃の改定の内容について

1. 認可日 2023年6月16日(金)

2. 実施予定月 2024年3月

3. 改定・現行運賃比較表

(1)普通旅客運賃(大人)

区数	キロ程まで	1円単位		10円単位	
		現行上限運賃	改定上限運賃	現行上限運賃	改定上限運賃
1区	1.5 キロ	157円	177円	160円	180円
2区	4.5 キロ	199円	229円	200円	230円
3区	7.5 キロ	272円	317円	280円	320円
4区	10.5 キロ	346円	388円	350円	390円
5区	13.5 キロ	419円	458円	420円	460円
6区	17.8 キロ	492円	519円	500円	520円

(2)通勤定期旅客運賃(大人/1か月)

区数	キロ程まで	現行上限運賃	現行実施運賃	改定上限運賃
1区	1.5 キロ	4,770円	4,770円	5,740円
2区	4.5 キロ	5,990円	5,900円	7,420円
3区	7.5 キロ	8,220円	8,200円	10,270円
4区	10.5 キロ	10,460円	10,300円	12,570円
5区	13.5 キロ	12,690円	10,800円	13,880円
6区	17.8 キロ	14,920円	11,280円	14,600円

※「現行実施運賃」は、現在、お客さまから実際に収受している運賃

(3)通学定期旅客運賃は、家計負担を配慮し、据え置き

4. 改定率・増収率一覧

		改定率	(参考) 実施運賃からの改定率	増収率
定期外		11.5%	—	7.3%
定期	通勤	16.1%	25.2%	24.3%
	通学	—	—	—
合計		10.8%	—	10.6%

※増収率は、現行実施運賃からの収入の増加率になります。

## 5. 定期旅客運賃の平均割引率

	現行平均割引率	改定平均割引率
通勤	49.6%	47.8%
通学	75.5%	78.1%

## 6. 主要駅区間の現行・改定運賃比較表

### (1) 普通旅客運賃

普通旅客運賃	1円単位		10円単位	
	現行上限運賃	改定上限運賃	現行上限運賃	改定上限運賃
浜松町⇄天王洲アイランド (2区)	199円	229円	200円	230円
浜松町⇄大井競馬場前 (3区)	272円	317円	280円	320円
浜松町⇄流通センター (4区)	346円	388円	350円	390円
浜松町⇄天空橋 (5区)	419円	458円	420円	460円
浜松町⇄新整備場 (6区)	492円	519円	500円	520円
浜松町⇄羽田空港※ (6区)	492円	519円	500円	520円

### (2) 定期旅客運賃

定期旅客運賃	通勤(大人1か月)			通学(大人1か月)	
	現行上限運賃	現行実施運賃	改定上限運賃	現行上限運賃	改定上限運賃
浜松町⇄天王洲アイランド	5,990円	5,900円	7,420円	2,940円	据え置き
浜松町⇄大井競馬場前	8,220円	8,200円	10,270円	3,960円	//
浜松町⇄流通センター	10,460円	10,300円	12,570円	5,080円	//
浜松町⇄天空橋	12,690円	10,800円	13,880円	6,090円	//
浜松町⇄新整備場	14,920円	11,280円	14,600円	7,210円	//
浜松町⇄羽田空港※	14,920円	11,280円	14,600円	7,210円	//

※羽田空港第1・第2・第3ターミナルの各駅

※「現行実施運賃」は、現在、お客さまから実際に收受している運賃

### 【参考】

#### 1. 収支実績および推定

(単位:百万円)

項目	2021年度	2024~2026年度 (3年間合計)	
	(実績)	現行	改定
収入	6,096	36,316	40,067
支出	8,782	41,421	41,421
差引損益	▲ 2,686	▲ 5,104	▲ 1,353
収支率	69.4%	87.7%	96.7%

※支出については、申請上の計算方式で算出

## 2. 設備投資の実績と今後の計画

### (1) 設備投資の実績と計画

(単位:百万円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(計画)	(計画)	(計画)	(計画)
安全対策	1,143	2,347	1,559	1,286	712	2,580	4,739	3,582
サービス改善・その他	1,814	2,806	226	1,624	1,532	4,711	2,940	3,126
合 計	2,957	5,153	1,786	2,910	2,244	7,291	7,679	6,708

### (2) 主な設備投資の内容

#### ① 安全対策

(2023年度～2026年度 投資額約 11,613百万円)

- ・鉄道構造物耐震・補強・補修工事(支柱、線路、トンネル等)
- ・信号機器更新(自動列車制御装置、運行管理装置)
- ・変電所などの電気設備更新
- ・自然災害対策(変電所・信号機器室浸水対策)

#### 【浜松町駅建替工事】



(外観イメージ)

#### ② お客さまサービス向上・改善

(2023年度～2026年度 投資額約 12,309百万円)

- ・浜松町駅建て替え工事
- ・バリアフリー設備の拡充
- ・新車両(10000形車)への更新
- ・新しいICチケットの導入
- ・使いやすい駅設備の導入
- ・駅トイレの改良
- ・お客さま案内システムの更新



(駅ホームイメージ)

※各表に記載の数値については、端数処理のため各項目の計と合計が一致しない場合があります。

本資料は、SDGs 推進の観点からUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用して作成しています。